

皆様からのご意見を募集します



2件の計画(案)について、市民の皆様のご意見を募集します。

な時期であり、適切な環境で保育・教育を行うことが大切です。

または名称、連絡先を明記し、送付または持参してください。口頭、電話でのご意見はお受けできません。

第2次桜川市次世代育成支援行動計画(案)

平成27年4月から、次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための次世代育成支援対策推進法等の一部が改正されます。桜川市では、この改正にあわせ平成27年度〜平成31年度までの5年間にわたる「第2次桜川市次世代育成支援行動計画」を策定します。

これからの就学前の幼児保育・教育のあり方を検討し、当市の厳しい財政状況を考慮して「桜川市公立保育所・幼稚園再編成計画」を策定するものです。

■問合先・担当課／保健福祉部 幼保一体化担当 (☎58-5111・75-3111、内線2300)

■意見募集期間／2月2日(月)〜21日(土) 必着

■公表場所

市ホームページのほか、各担当課(岩瀬庁舎)および総合窓口課(大和・真壁庁舎)

■意見等を提出できる方

市内に在住・在勤・在学の方。市内に事務所・事業所を有する方など

■提出方法

ハガキ、封書などに「〇〇〇(※該当案を記入) に対する意見」と書き、住所、氏名

桜川市公立保育所・幼稚園再編成計画(案)

近年の核家族化や少子化の進行、保護者の就労状況の変化等で子ども・子育て環境が大きく様変わりしています。乳幼児期は、人間形成の重要

寄付

下館法人会から 車椅子寄贈

平成26年11月、一般社団法人下館法人会(加藤昌美会長)から社団化30周年を記念し、車椅子2台の寄贈がありました。

これは地域社会貢献活動の一環として本市の福祉行政に寄与することを目的としたもので、寄贈された車椅子は、市内の公共施設で活用しています。

同法人会を代表して訪れた皆川光吉副会長は、「法人会は、地域振興やボランティアなど地域に密着した活動を行っています。心豊かな善意の街づくりに貢献したいです」と話していました。



写真左から下館法人会桜川地区会理事 恩田寛さん、大塚市長、皆川光吉さん

上の原学園「第4回うまかっぺ祭り」から市の災害対策などへ寄付

平成26年12月3日、社会福祉法人上の原学園から、自然災害時の災害対策の義援金として市に寄付がありました。

これは、同学園が地域交流を目的として、農場仕事で採れた農産物を無料で提供する「うまかっぺ祭り」により、バザー商品販売や抽選会などを実施。その売上金や関係者並びに参加者の方々からの義援金を寄付していただいたものです。小松寄直起施設長は、「昨年は2度の台風が関東地方に接近し、ビニールハウスの破損や農作物の被害が発生したので、農家の皆様へ少しでもお役に立てれば幸いです」と話していました。



上の原学園の小松寄直起施設長(写真右から2人目)から、市の災害対策に役立ててほしいと大塚市長(写真中央)に寄付金が手渡されました。

寄付

寄贈